

※JR横浜線 淵野辺駅下車 徒歩約7分

【対面・オンライン併用開催】コロナ後の地球規模課題

医療体制の再構築、先進国・発展途上国間のワクチン格差、そして経済再生…。コロナ禍で我々は様々な問題に直面し、その多くは未解決のまま。近い将来、「No コロナ」ではなく、「With コロナ」の社会がほぼ不可避であることは、専門家のほぼ一致した意見だ。いまだ未解決の問題を抱える地球社会には、今後、どのような課題が待っているのか。各講師がジェンダー、民主主義、歴史、紛争などの視点から解析する。

【受講料】 1,300円

【受講料以外の費用】 なし

【時間・場所・定員】

- 13:00~14:30
- 相模原キャンパスE棟E103教室
Zoom ウェビナーによる開催
- 定員95名

【その他】

- 講座初回（7月2日）は講座開始時刻（13時）から10分間、開講式を行います。よって、講座終了時刻が14時40分になります。開講式では、講座のコーディネーターから、挨拶・講座の展望などをお話いたします。なお、2回目以降は14時30分に終了します。
- 車・オートバイ・自転車でのご来校はご遠慮ください。
- オンライン受講時の講座の録音、録画、画面キャプチャー（撮影・保存）を禁止しております。
- オンライン受講時の通信料等は受講者負担となります。

【講師】

①地球社会共生学部	教授	福原 直樹
②地球社会共生学部	教授	熊谷 奈緒子
③地球社会共生学部	准教授	亀井ダイチ アンドリュウ
④地球社会共生学部	助教	菅野 美佐子

【開講日と内容】（全4回）

- ① 7月 2日（土） コロナ後の紛争・対立の構図
- ② 7月 9日（土） コロナ後の民主主義
- ③ 7月16日（土） 変容する社会で、人はどう生きてきたのか：歴史からヒントを探る
- ④ 7月23日（土） ジェンダーの視点から見るコロナ後の地球社会

大学の講義室で受講するか、Zoomを使ったオンライン環境で受講するかのいずれかを選択していただきます。どちらで受講されるかは、受講決定後に確認させていただきます。